高岡じゅん子の決意

東京は少子高齢化が急速に進み、遠距離介護、老々介護など大都市特有の高齢者問題に直面しています。私自身90歳代の母の介護のために実家に通っていますが、ケアの担い手の確保が切実な問題になっています。これからは、介護・医療などの人材確保や労働環境の改善、ジェンダーの視点からケア労働(子育て・介護など)の社会化をなお一層求めていきます。

気候危機による豪雨災害などの被害が増えています。これからの浸水対策は、緑を壊して大規模開発を進めるのではなく、自然の力を活かしたグリーンインフラのまちづくりが重要です。若い世代にツケを残さない持続可能な環境づくりを東京から進めます。

区議会議員3期12年の経験を活かし、環境・福祉優先のまちづくりを市民の皆さんと共につくります。

浅倉むつ子
早稲田大学名誉教授

私も応援しています

いま、欲しいものは、個人の尊厳と人権が守られる社会、多様な属性をもつ人々が住みやすい、差別のない社会、平和なくらしが守られる社会です。東京をそんな社会にするために、生活者ネットワークを応援します。

- 大西 隆 都市工学者／東京大学名誉教授
- 大河原 まさこ 衆議院議員
- 戒能民江 お茶の水女子大学名誉教授
- 加瀬 和美 消費者団体 役員
- 豊泉 惣子 在宅福祉サービス NPO 理事長
- 保坂 展人 世田谷区長

高岡じゅん子プロフィール

- 1960年　渋谷区生まれ(64歳)
- 1978年　立教女学院高等学校卒業
- 1982年　筑波大学比較文化学類卒業
- 2009年　23区南生活クラブ生協理事
- 2011-23年　世田谷区議会議員(3期)
- 2023年-　世田谷・生活者ネットワーク代表
- 2024年-　東京・生活者ネットワーク 都政担当政策委員

【家族】夫、息子2人世田谷区羽根木在住
【資格】環境省登録環境カウンセラー、
宅地建物取引士

一緒に活動しています！

カンパのお願い

生活者ネットワークの活動は、カンパとボランティアでささえられています。カンパは1口1,000円から、いくらでも、いつでも受け付けています。
どうぞよろしくお願い致します。

ゆうちょ銀行
世田谷・生活者ネットワーク
記号)00110-1-765709
店名)019　当座)0765709

生活者せたがや No. 218
【編集・発行】2025年4月10日

世田谷・生活者ネットワーク 発行責任者／金井えり子
〒154-0017 東京都世田谷区世田谷1-12-14原ビル2階
TEL: 03-3420-0737　FAX: 03-3706-1744
email: setagaya@seikatsusha.net
https://setagaya.seikatsusha.me

高岡 たかおか じゅん子

前区議会議員
都政担当政策委員

ひとりでも ひとり 孤独じゃない社会へ

高岡じゅん子公式サイト

東京・生活者ネットワーク 高岡じゅん子の活動を紹介します。

高岡じゅん子
世田谷区議として提案・実現したこと

- ☑ 子どもの権利を守る「せたホッと」（子どもオンブス）
- ☑ 世田谷区児童相談所の設置
- ☑ 世田谷区気候非常事態宣言の提案
- ☑ 世田谷区役所の使う電力を自然エネルギーに
- ☑ 在宅高齢者を支える、地域密着型の介護サービスを導入
- ☑ コロナ対策として、介護従事者に対する優先的な検査を導入
- ☑ 世田谷区公契約条例が実現
- ☑ 防災会議に「女性の視点部会」設置
- ☑ 女性防災コーディネーターの養成開始
- ☑ せたがやそだちの野菜を区立学校の給食に活用
- ☑ 区立平和学習施設「せたがや未来の平和館」開館

2025年東京政策　高岡じゅん子の提案

ひとり
ひとりでも孤独じゃない社会へ

1 ケアを社会の真ん中に！

- 介護・医療・保育などの人材確保と労働環境や賃金の改善を行う
- ヤングケアラー、ケアラー（介護者）支援条例をつくる

2 多様な働き方・住まい方

- 子育て世代や高齢者・障がい者が働きやすいご近所就労を進める
- 東京都に公契約条例をつくる
- 空き家の借り上げ式都営住宅や家賃補助で、若者や単身高齢者向け住宅を確保する

3 若い世代にツケを残さない持続可能な環境づくりを！

- 再生可能エネルギーの地産地消で、東京から脱原発、脱気候危機
- 給食地場野菜の導入や農福連携による地産地消を進め、都市農業を守る

4 子育ては社会で！地域で子どもを育てる

- 親も子もひとりにしないために、妊娠期から切れ目のない支援を行う
- 障がいのある子もない子も共に育つインクルーシブ教育を実現する
- 人権としての包括的性教育をすすめる

5 あらゆる政策をジェンダーの視点で見直す

- 男女賃金格差の是正や長時間労働見直し、母子世帯や高齢者女性の貧困をなくす
- 虐待や性暴力から回復するためのリカバリーセンターをつくる

6 巨大化する東京を安心の生活のまちへ

- 大規模再開発や大型公共工事を見直し、生活優先のまちづくりに転換する

7 情報公開と市民参加で都議会を変える

- 政治活動にかかわる資金の透明性を高め、裏金を許さない都議会に変える

8 東京から平和を発信する

- 戦後80年、東京から世界に向けて平和の重要性を発信し、平和事業をすすめる